

# 令和2/3年産期 サトウキビ収穫開始！！

## サトウキビ機械収穫安全祈願祭

「12月4日」 西之表市農業振興公社においてサトウ

キビ機械収穫安全祈願祭が行われました。関係機関の代表者ら46人が参列し、無事故無災害を祈りました。

西之表市農業受託者組織会長の折口好喜さんは、「手刈りをする農家が減っている中で、作付面積は昨年より増加しており、ハーベスタで収穫することが多くなる。無事故を継続するためにも、安全作業に対する注意喚起の徹底と、老朽化した農機具の確認及び更新が重要である。」と話されました。

西之表地区では、同公社から5台、各生産組合から16台のハーベスタを稼働させ、約480ヘクタールの収穫受託作業を見込んでいます。  
 なお、種子島農業公社においても12月7日に安全祈願祭が行われました。



## 令和2/3年産期サトウキビ受入開始

「12月10日」 種子島の基幹作

物であるサトウキビの収穫がスタートし、中種子町の新光糖業株式会社において、令和2/3年産期サトウキビ受入開始式が行われました。

受入開始式では、各関係機関の代表者7人がテープカットを行い、出席者が見守る中、トラックによって次々と工場内にサトウキビが搬入されました。



今期は、新植・株出しとともに、  
 今年並みの生育状況でしたが、  
 台風10号と14号の襲来により、  
 葉先の裂傷や塩害の被害を受け  
 たことで、単収5,645キロ、  
 生産量122,797トンにと  
 どまる見込みです。  
 今期の受け入れについては、  
 4月6日まで行われ、約4ヶ月  
 間に渡る収穫に種子島全域が活  
 気づきます。

